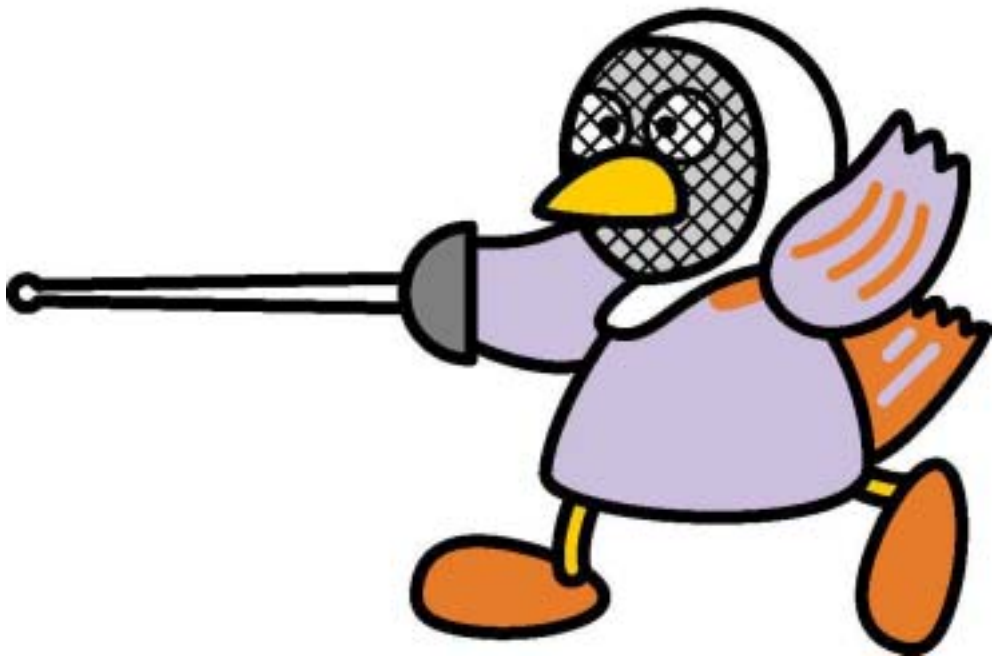


# 消防年報

平成 14 年版



埼玉国体フェンシング大会キャラクター「コバトン」

蓮田市消防本部  
(平成 15 年刊行)

# は　じ　め　に

平素から消防防災体制の充実・強化につきましては、深いご理解と多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、関係各位のご協力により、安全で安心な市民生活の確保と消防行政サービスの要求が多岐にわたっているところですが、頻発する災害の複雑化、大規模化により市民からの防災に対する期待がますます増大しているところがございます。

このような現状において、平成16年1月には「常備消防発足40周年」の節目を迎え消防行政の更なる飛躍を念願し、市民の信頼に応え、誰もが安心して暮らせる、「災害に強い街づくり」を積極的に推進しているところです。

この年報は、平成14年（度）の蓮田市消防本部における主要な消防現況を広く紹介し、消防の実態をご理解いただくと共に今後の消防行政の参考にするために編集いたしました。

平成15年10月

蓮 田 市 消 防 本 部

# 蓮田消防歌

作詞: 前田淳一  
作曲: 伊藤義夫  
編曲: 平力

The musical score is written on seven staves. The first staff is an instrumental introduction. The second staff begins the vocal melody with the lyrics: 1. みせ かん かい いす いほし ちん ちん ちん ちん われり さいしん さいしん. The third staff continues with: たいい たいい おが おが きや なき ー きや けん けん けん けん けん けん けん けん けん けん けん けん. The fourth staff has: しし しみ けん の せい せい いにい せい いにい けん. The fifth staff includes: まあま まあま まあま たて たて めあま こま ー まあま まあま まあま まあま. The sixth staff contains: 1. まなひ きたえ た あい あま しょう (ほう) ほ ー. The seventh staff is an instrumental ending with a 'D.S.' marking. The eighth staff is a final instrumental flourish.

## 蓮田消防歌

作詞 前田淳一  
作曲 伊藤義夫  
編曲 平力

- 一、 自らの命をかける 我らファイヤーマン  
大きな危険に満ちている 炎が相手だ  
市民の生命財産を守るため 心はひとつ  
学び鍛えた愛ある 消防蓮田
- 二、 生命の星を担う 我ら救急隊  
祈りを込めた手の元に 蘇れ命を  
市民と共にこの力あわせて 今日も慈しむ  
学び鍛えた愛ある 消防蓮田
- 三、 人命救助に立ち向かう 我らレスキュー隊  
輝くオレンジ色は 勇気のしるし  
市民の生命財産を守るため 尊いこの使命  
学び鍛えた愛ある 消防蓮田

# ☆ 消防の沿革(過去5年間)

昭和 39 年 1 月 昭和 29 年の町村合併以来純農村地帯であった当町にも年々都市化の波が押し寄せ人口が急激に増加した。  
又、工場・事業所の進出と自動車等の交通量の増加と共に危険物施設等が多くなり、常備消防の必要がせまられ、蓮田町上 2 丁目 1 番 14 号に蓮田町消防団常備部を設置する。部長に役場消防係、宮澤春雄氏が就任し、外 6 名の団員で業務を開始する。

( 省 略 )

平成 10 年 3 月 消防課長 関根幸男氏・分署長 岩崎昌男氏・消防署長補佐 大野勝年氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される。

4 月 7 代目消防長に吉川秀雄氏が就任する。  
埼玉県内の携帯電話による 119 番通報の受信・転送業務を開始する。  
消防職員 3 名増員になり実員 86 名となる。  
第 13 回救急救命士国家試験に合格し、2 人目の救急救命士が誕生する。

1 0 月 第 2 分団消防ポンプ自動車を更新する。

1 2 月 防火水槽(耐震性)40m<sup>3</sup>級 型 1 基(大字馬込・蓮田地内保留地 2 4 - 1 街区 1 - 1 画地)設置する。  
防火水槽(耐震性)40m<sup>3</sup>級 型 1 基(西新宿 3 - 8 4)設置する。

平成 11 年 2 月 消防署、高規格救急自動車(日産)を購入し更新する。

3 月 消防課長 齋藤幸男氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される。  
消防署、指令 2(ホンダステップワゴン)を購入し更新する。  
4 月 消防職員 1 名欠員、1 名増員になり実員 86 名となる。  
消防団長に篠崎邦明氏が就任する。

平成 12 年 3 月 防火水槽(耐震性)40m<sup>3</sup>級 型 1 基(蓮田市東 2 - 4 南彩農業協同組合蓮田中央支店駐車場)設置する。

南分署の隣接土地 311 m<sup>2</sup>を購入し敷地拡張をする。  
第 5 分団消防ポンプ自動車を更新する。  
4 月 消防職員 2 名増員になり実員 88 名となる。  
8 代目消防長に海老原秀男氏が就任する。  
8 月 第 21 回埼玉県消防操法大会に消防団第 3 分団が出場し優勝する。  
防火水槽(耐震性)40m<sup>3</sup>級 型 1 基(上 2 丁目 3695 番地 10)設置する。

1 1 月 第 18 回救急救命士国家試験に合格し、3 人目の救急救命士が誕生する。

平成 13 年 1 月 消防職員 1 名退職により実員 87 名となる。

3 月 消防団第 2・第 3 分団詰所を解体処分し、上 2 丁目 3695 番地 10

- に新築する。鉄骨 2 階建、102.06 m<sup>2</sup>
- 平成 14 年 4 月 消防団組織一部改正し 6 ヶ分団制となる。  
(株)セイコーアドバンスより連絡車(スズキワゴン R)を寄贈される。
- 5 月 消防職員 1 名退職により実員 86 名となる。
- 7 月 組織改革により署に主幹を置く。
- 1 2 月 防火水槽(耐震性)40 m<sup>3</sup>級 型 1 基(井沼 851 番地 9 井沼自治会館)設置する。
- 平成 14 年 2 月 資機材搬送車を更新する。(無線呼出名称:蓮田機材 1)  
消防本部・署庁舎の隣接地を購入し敷地を拡張する。
- 3 月 第 5 分団消防ポンプ自動車を更新する。
- 4 月 消防職員 1 名増員になり実員 87 名となる。  
第 21 回救急救命士国家試験に合格し、4 人目の救急救命士が誕生する。
- 平成 15 年 10 月 消防職員 1 名退職により実員 86 名となる。
- 3 月 消防署南分署消防ポンプ自動車を更新する。  
消防団第 1 分団詰所を解体処分し、東 5 丁目 7 番地 2 号に新築する。鉄骨 2 階建、102.06 m<sup>2</sup>
- 4 月 消防職員 1 名退職し、女性消防職員 1 名の増員により実員 85 名(消防吏員 84 名・事務吏員 1 名)となる。  
9 代目消防長に関根幸男氏が就任する。

## 平成14年の主な出来事

1月	<p>田中外相更迭 小泉首相は1月29日、外相としての資質を問われるトラブルを起こしていた田中外相を更迭した。読売新聞社緊急世論調査で内閣支持率は46.9%と約30ポイント急落した。</p>
2月	<p>ソルトレイクシティー冬季オリンピックが開催 21世紀最初のオリンピックとなる、第19回冬季オリンピックが、アメリカソルトレイクシティーで開かれた。日本はスピードスケート男子500mで清水宏保選手が銀メダル、フリースタイルスキー女子モーグルで里谷多英選手が銅メダルを獲得した。</p>
5月	<p>日韓共催で開かれたサッカー・ワールドカップで、日本は16強入り 日本と韓国の共同開催による第17回サッカー・ワールドカップが5月31日から6月30日まで行われた。アジアでの初開催、そして2カ国で共催するのも初めてという歴史的な大会で、日本は初のベスト16となり、日本国民が一体となったイベントだった。</p>
7月	<p>台風上陸 二つの台風が日本列島に上陸した。7月に複数の上陸したのは、1993年以來の異例の事態だった。</p>
8月	<p>多摩川の「タマちゃん」が人気者に 多摩川にアゴヒゲアザラシが出現し、愛くるしい姿からテレビに頻りに登場。人々の心を和ますとともに野生動物の保護について議論を起こした。</p>
9月・10月	<p>初の日朝首脳会談・拉致被害者5人帰国 9月17日、小泉首相が日本の首相として初めて朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）を訪問し、北朝鮮の最高指導者金正日総書記と、核・ミサイル問題や不審船問題、日本人拉致問題などについて会談し、国交正常化交渉を軸とする「日朝平壤宣言」に署名した。 しかし、拉致被害者に関し北朝鮮が示す情報には不自然な点が浮上するも、蓮池薫さんら5人は10月15日に24年ぶりに帰国した。</p>
12月	<p>小柴・田中の両氏が日本人初のノーベル賞ダブル受賞 東京大学名誉教授の小柴昌俊氏が物理学賞に、島津製作所フェローの田中耕一氏が化学賞に輝いた。ダブル受賞という日本初の快挙に、列島中が喝采を送った。</p>

## ☆ 市勢のあらまし

蓮田市は埼玉県の東部に位置し、その総面積は 27.27 km<sup>2</sup>である。又、JR 宇都宮線(東北本線)がおおむね南北に縦貫し、都心から約 40 km、鉄道で約 40 分という恵まれた交通条件から近年都市化の進展が著しい。

地形は南北に長く東北部を流れる元荒川を境に菖蒲町及び白岡町に、西部は綾瀬川を境に桶川市・伊奈町及び上尾市に、東南部はさいたま市及び岩槻市にそれぞれ隣接し、綾瀬川とほぼ平行に利根川を水源とする見沼代用水が流れている。

道路網を見れば南北に国道 122 号線が、又市の中央を県道さいたま・栗橋線が横断している。

昭和 9 年 10 月 1 日綾瀬村が町制を施行し蓮田町が発足し、昭和 29 年 5 月 3 日蓮田町・黒浜村・平野村の 1 町 2 村が合併して新たな蓮田町となり、昭和 31 年 1 月 1 日岩槻市大字川島及び馬込の一部が編入し昭和 47 年 10 月 1 日市制を施行し蓮田市となり、現在に至っている。

## 人口の推移

(単位：人・世帯)

年度	H 7	H 8	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	H 1 4	H 1 5
人 口	63,690	64,229	64,792	64,967	65,006	64,852	64,917	65,008	64,899
人口増加数	573	539	563	175	39	-154	65	91	-114
人口増加率	0.9	0.8	0.9	0.3	0.1	-0.2	0.1	0.1	-0.1
世 帯 数	20,555	21,004	21,541	21,882	22,179	22,426	22,727	23,134	23,397
世帯増加数	494	449	537	341	297	247	301	407	25
世帯増加率	2.4	2.1	2.5	1.6	1.3	1.1	1.3	1.8	0.1

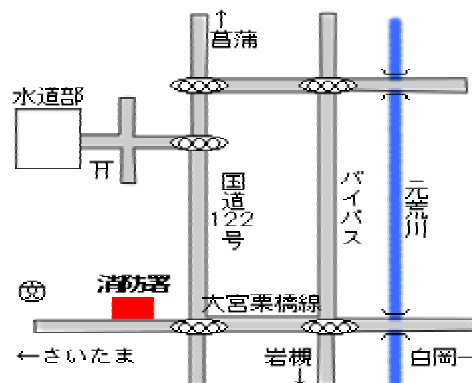
## 消防予算

(単位：千円)

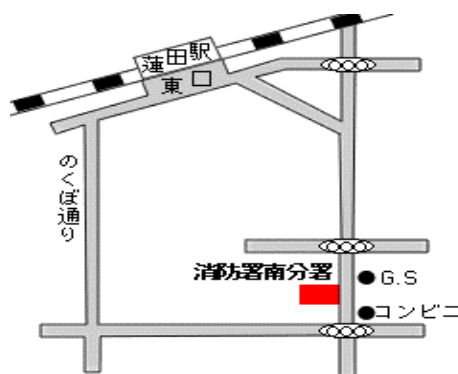
年度	市予算	消防費	比率	消 防 費 内 訳			
				常備費	非常備費	消防施設費	災害対策費
11	15,868,000	875,340	5.5	746,950	36,342	39,504	52,544
12	15,970,000	937,189	5.9	749,002	39,755	116,290	32,142
13	15,589,000	902,731	5.8	756,139	36,994	83,850	25,748
14	15,546,000	910,805	5.9	751,440	36,663	102,338	20,364
15	15,740,000	1,275,169	8.1	731,876	36,864	484,199	22,230

# ★ 消防庁舎

名称 蓮田市消防本部・消防署  
 所在地 〒349 0133 埼玉県蓮田市大字間戸 178 1  
 : 048 768 1109  
 建設年月日 昭和44年3月31日  
 構造・階数 鉄筋コンクリート・2階建  
 建築面積 331.75㎡  
 延面積 588.72㎡  
 敷地面積 5042.18㎡

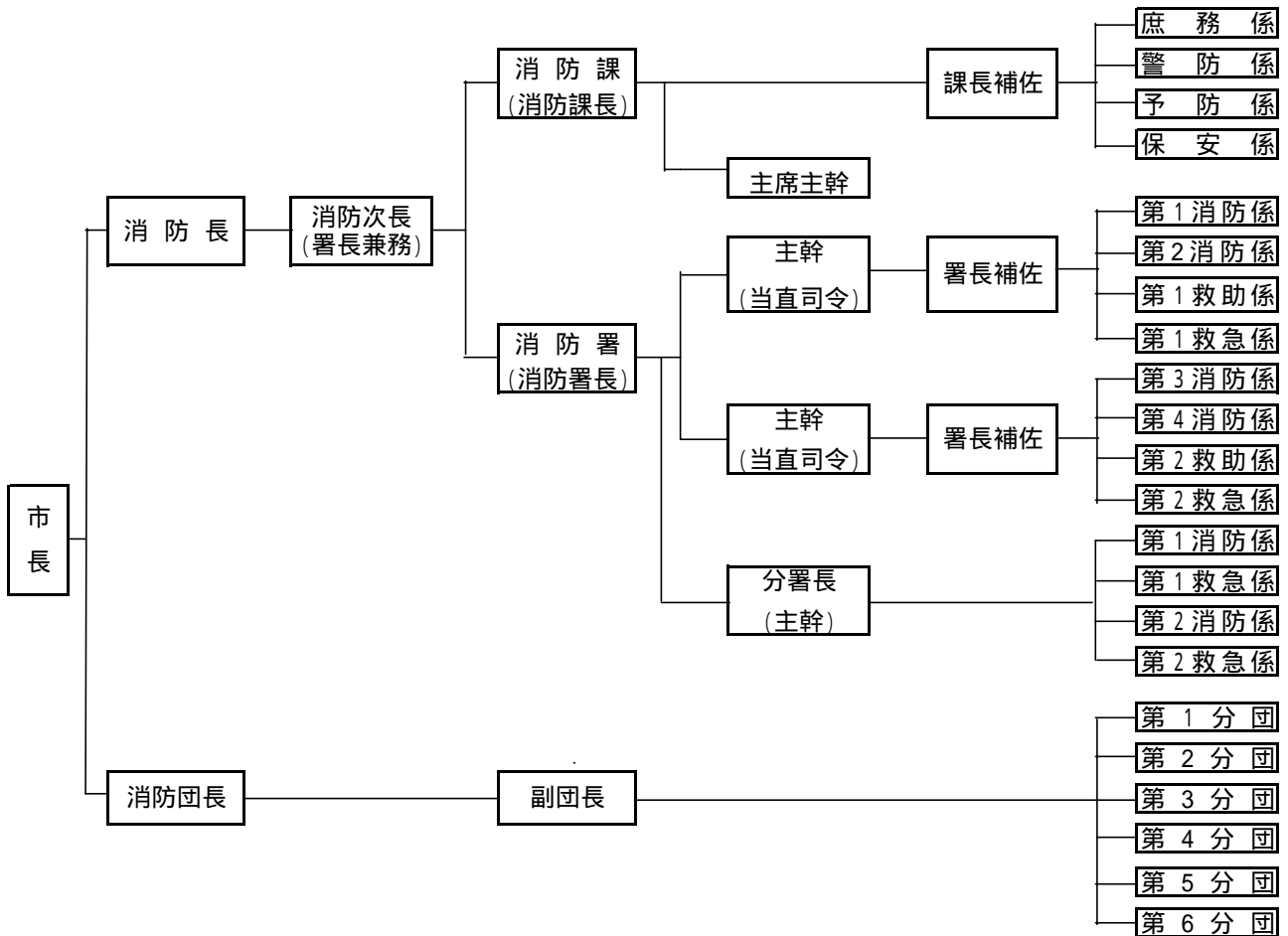


名称 蓮田市消防署南分署  
 所在地 〒349 0114 埼玉県蓮田市大字馬込 1800 8  
 : 048 769 4396  
 建設年月日 昭和54年3月31日  
 構造・階数 鉄筋コンクリート・2階建  
 建築面積 214.24㎡  
 延面積 439.72㎡  
 敷地面積 1029.74㎡





# 蓮田市消防機構



## 消防課とは？

消防課は消防の任務を遂行するために必要な事務を行う機関で、庶務係・警防係・予防係・保安係の4係に分かれ、それぞれの事務分掌に基づき事務を担当しています。

## 消防署とは？

市民の生命・身体・財産を守るため、日夜を問わず火災の予防・警戒・鎮圧及び救急・救助など現場活動の第一戦として活躍しています。市内には本署・南分署の2署所があり2交替制(24時間制)勤務を実施しています。

## 消防団とは？

消防以外の仕事を持つ市内在住又は在勤の郷土愛精神溢れる有志で組織している市の公的機関で1本部6ヶ分団で構成されており、消防署同様に市民の生命・身体・財産を火災や自然災害から守ってくれる力強い団体です。しかし近年では新入団員の確保に苦慮しているところです。

## 消防課事務分掌

### 庶務係

1. 公印の保管に関する事。
2. 文書收受、発送及び整理に関する事。
3. 職員の人事及び給与に関する事。
4. 条例、規則の制定及び改廃に関する事。
5. 予算及び経理に関する事。
6. 物品の購入に関する事。
7. 職員の貸与品に関する事。
8. 安全衛生管理に関する事。
9. 消防施設の整備計画に関する事。
10. 消防財産に関する事。
11. 個人情報の管理に関する事。
12. 消防統計及び広報の総括に関する事。
13. 消防団に関する事。
14. 表彰及び儀式に関する事。
15. 公務災害補償に関する事。
16. 職員の福利厚生に関する事。
17. 消防職員委員会に関する事。
18. 課内の庶務に関する事。
19. 他の主管に属さない事務に関する事。

### 警防係

1. 警防計画及び演習訓練に関する事。
2. 消防車両・資機材の整備及び管理に関する事。
3. 消防水利の計画及び検査に関する事。
4. 消防相互応援協定に関する事。
5. 開発行為に伴う指導又は協議に関する事。
6. 安全運転管理に関する事。
7. 救急、救助の総括に関する事。
8. 応急手当の普及啓発に関する事。
9. 救急搬送証明書の交付に関する事。
10. 医療機関との連絡調整に関する事。
11. 消防用通信施設の整備及び管理に関する事。
12. 気象の総括に関する事。
13. 消防用燃料等に関する事。
14. その他警防に関する事。

#### 予防係

1. 火災予防の広報、啓発に関する事。
2. 予防査察及び指導に関する事。
3. 建築確認等の同意事務に関する事。
4. 防火管理者の育成及び指導に関する事。
5. 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
6. 火災予防関係法令の実施に関する事。
7. 火災原因及び損害調査に関する事。
8. 予防統計及び情報管理に関する事。
9. 住宅防火対策に関する事。
10. 火災のり災証明の交付に関する事。
11. 防火基準適合表示に関する事。
12. 防火クラブの育成及び指導に関する事。
13. 街角消火器の整備に関する事。
14. 消防訓練の指導に関する事。
15. その他予防に関する事。

#### 保安係

1. 危険物製造所等の規制及び許認可事務に関する事。
2. 危険物製造所等の保安の確保及び指導に関する事。
3. 指定数量未満の危険物、指定可燃物等の規制及び指導に関する事。
4. 火薬類の規制事務に関する事。
5. 液化石油ガス等の保安の確保及び指導に関する事。
6. 危険物製造所等、火薬類及び液化石油ガス等の災害調査に関する事。
7. 危険物施設等の統計に関する事。
8. 防火安全協会に関する事。
9. その他保安に関する事。

## 消防署事務分掌

### 消防係

1. 火災等の警戒及び防御に関すること。
2. 消防水利の管理保全に関すること。
3. 消防機械器具の管理保全に関すること。
4. 警防調査に関すること。
5. 消防用通信施設の運用に関すること。
6. 火災原因及び損害調査に関すること。
7. 火災予防条例に関すること。
8. 消防訓練に関すること。
9. 街角消火器の維持管理に関すること。
10. 気象統計に関すること。
11. 署内の庶務に関すること。
12. 他の主管に属さない事務に関すること。

### 救急係

1. 救急業務に関すること。
2. 救急講習の指導及び訓練に関すること。
3. 救急車及び救急資機材の管理保全に関すること。
4. 救急統計及び報告に関すること。
5. 救急救命処置技術の研究に関すること。
6. その他救急に関すること。

### 救助係

1. 救助業務に関すること。
2. 特殊災害の警防活動に関すること。
3. 救助訓練に関すること。
4. 救助工作車及び救助資機材の管理保全に関すること。
5. 救助調査に関すること。
6. 救助統計及び報告に関すること。
7. その他救助に関すること。

# 消防吏員階級別年齢調べ

平成15年4月1日

	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監	計
18歳								0
19歳								0
20歳								0
21歳	1							1
22歳	1							1
23歳	1							1
24歳								0
25歳		6						6
26歳		4						4
27歳	1	3						4
28歳		1						1
29歳		3						3
30歳		1						1
31歳								0
32歳		1	1					2
33歳			1					1
34歳								0
35歳			1					1
36歳								0
37歳			2					2
38歳			1					1
39歳			3	1				4
40歳			1					1
41歳			1	2				3
42歳			5	1				6
43歳			1	1				2
44歳			1	1				2
45歳			1	2				3
46歳			1	1	1			3
47歳			3	1	1			5
48歳				3				3
49歳			1	2				3
50歳				3				3
51歳						1		1
52歳				2				2
53歳				1				1
54歳				3	3			6
55歳					1			1
56歳						1		1
57歳								0
58歳				1			1	2
59歳					2	1		3
60歳								0
合計	4	19	24	25	8	3	1	84

# ☆ アメリカ現職消防士来署！ *An american fire fighter's visiting!*

平成 14 年 8 月 12 日(月)、アメリカ合衆国インディアナ州ブラフトン消防本部からティム・フランクリンさんとご家族が来署しました。

Tim Franklin, a fire fighter from Bluffton, Indiana, USA, and his family came to visit Hasuda fire station on August 12nd 2002,

岸さん(市内在住)を通じて、アメリカの所属消防について意見交換(人数・車両体制、火災件数、災害状況等)や消防ワッペンの交換をしました。

We exchanged the patches, and also the information ( the number of firemen, cars, disasters ) of each country.



フランクリン一家と勤務職員 with Franklins

# ☆ 警防

## 消防水利設置状況

消防水利には、消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、本市ではその大部分を人工水利で占めています。消火栓は連続的に給水され、かつ、簡便に使用できる反面、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水不能、さらに地震時には配管の破損が懸念されるなどの弱点もあわせもっています。こうした消火栓の持つ弱点をカバーするためにも、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備することが必要です。

平成15年4月1日

種別	消火栓	防火水槽					その他		
		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 未満	プール	河川溝等	その他
公設	628		2	55	19	1	13	2	
私設			1	49	13	1	1		6
計	628		3	104	32	2	14	2	6

(注) その他の水利について(蓄熱槽「東光電気」1基・最沈槽「環境センター」2基、受水槽「日本容器」1基・排水槽「東北道」2基の指定水利をいう。)

## 消火栓配管口径別設置数

平成15年4月1日

種別	配管口径内訳 (mm)									合計
	500	400	350	250	200	150	125	100	75	
数	3	3	8	36	56	174	12	138	198	628

# 消防無線一覧表

平成15年4月1日

局 所	所 属	呼 出 名 称	配置及び積載車	出力 (W)	メーカ ー ・ 型 式
基地局	消 防	しょうぼうはすだ	通信室	5	沖 電 気 ・ VM3050
				5	沖 電 気 ・ VM1055
移 動 局 ・ 携 帯 局	消 防 本 部	はすだしれい 1	指 令 車	10	沖 電 気 ・ VM1125MT
		はすだしれい 2	指 令 車	10	沖 電 気 ・ VM1135T
		はすだ 1 0 1	指 令 車	1	沖 電 気 ・ VM1080S
	消 防 署	はすだ 1	速 消 車	10	沖 電 気 ・ VM1107T
		はすだ 2	消 防 車	10	沖 電 気 ・ VM1125MT
		はすだきざい 1	資 機 材 搬 送 車	10	沖 電 気 ・ VM1135T
		きゅうきゅう はすだ 2	救 急 車	10	沖 電 気 ・ VM1135T
		はすだかがく 1	化 学 車	10	沖 電 気 ・ VM1107T
		はすだきゅうじょ 1	救 助 工 作 車	10	沖 電 気 ・ VM1125MT
		はすだ 1 0 2	救 急 車	1	沖 電 気 ・ VM1130T
		はすだ 1 0 3	速 消 車	5	沖 電 気 ・ VM1130T
		はすだ 1 0 4	消 防 車	1	沖 電 気 ・ VM1090
		はすだ 1 0 5	化 学 車	5	沖 電 気 ・ VM1130T
		はすだ 1 0 9	救 助 工 作 車	1	沖 電 気 ・ VM1108T
はすだ 1 1 0	救 助 工 作 車	1	沖 電 気 ・ VM1108T		
移 動 局 ・ 携 帯 局	南 分 署	はすだみなみ 1	広 報 指 導 車	10	沖 電 気 ・ VM1125MT
		はすだみなみ 2	速 消 車	10	沖 電 気 ・ VM1107T
		はすだみなみ 3	消 防 車	10	沖 電 気 ・ VM1056
		きゅうきゅう はすだ 1	救 急 車	10	沖 電 気 ・ VM1125MT
		はすだ 1 0 6	救 急 車	1	沖 電 気 ・ VM1108T
		はすだ 1 0 7	消 防 車	5	沖 電 気 ・ VM1138T
		はすだ 1 0 8	速 消 車	1	沖 電 気 ・ VM1108T

周波数 市町村波 150.75MHZ  
 県 波 148.29MHZ



# 消防自動車配置状況（消防本部・署）

平成15年4月1日

配置	種別	車名	型式	ポンプ 会社名	ポンプ 級別・型式	購入 年月日	備考
消 防 本 部	指令車	トヨタ	R - E T 1 9 6 V			H 8.5	寄贈車 贈 セイコー アドバンス
	指令車	ホンダ	E - R F 1			H11.3	
	連絡車	トヨタ	E - S V 4 0			H 7.4	
	連絡車	スズキ	E - H A 1 1 S			H 9.3	
	連絡車	スズキ	LA-MC22S			H13.4	寄贈車 贈 セイコー アドバンス
消 防 署	消防車	イズズ	K C - N K R 7 1 G N	森田ポンプ	A - 2 級 C D - 型	H 9.3	
	速消車	ヒノ	U - F D 3 H E A A	篠崎ポンプ	A - 1 級 - A 型	H 4.7	寄贈車 水槽 1500 L 贈 日本損害 保険協会
	化学車	イズズ	P - F S R 1 2 F A V 改	森田ポンプ	A - 2 級 型	S63.12	水槽 1500 L 薬液 500 L
	資機材搬送車	マツダ	GE - SYE6T			H14.1	
	救急車	ニッサン	E - A L E 5 0 改			H11.2	高規格
	救助工作車	ヒノ	K C - G D 1 J G B A			H 8.2	型
南 分 署	広報指導車	トヨタ	R - E T 1 9 6 V			H 8.5	寄贈車 贈 セイコー アドバンス
	消防車	ヒノ	K K - X Z U 3 3 1 M	森田ポンプ	A - 2 級 C D - 型	H15.3	
	速消車	ヒノ	P - F D 1 7 2 B A	森田ポンプ	A - 2 級 - B 型	H11.11	水槽 1500 L
	救急車	ニッサン	E - F E G E 2 4			H 7.3	

# 消防相互応援協定

この協定は、消防組織法第21条の規定に基づき、市・町消防本部及び組合消防本部と相互の消防力を活用して災害による被害を最小限に防止することを目的とする。

市・町・組合	協定締結年月日	協定内容(災害種別)
久喜地区・白岡町	昭和51年4月1日	久喜地区消防組合・蓮田市・白岡町消防救急相互応援協定(救急)
岩槻市	昭和54年4月28日	蓮田市・岩槻市消防相互応援協定(災害特定なし)
埼玉県央広域	平成8年8月1日	埼玉県央広域・蓮田市消防相互応援協定(災害特定なし)
白岡町	昭和54年8月1日	白岡町・蓮田市消防相互応援協定(災害特定なし)
久喜地区	昭和54年7月21日	久喜地区消防組合・蓮田市消防相互応援協定(災害特定なし)
上尾市	昭和54年8月25日	上尾市・蓮田市消防相互応援協定(災害特定なし)
伊奈町	昭和54年8月28日	伊奈町・蓮田市消防相互応援協定(災害特定なし)
さいたま市	平成13年12月1日	さいたま市・蓮田市消防相互応援協定(災害特定なし)
埼玉県下の市町村、消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合	昭和60年4月1日	埼玉県下消防相互応援協定
川口市・浦和市 岩槻市・白岡町 羽生市・久喜地区 加須地区・群馬県 館林地区消防組合	平成4年3月12日	東北高速道路管内市町(組合)(火災・救急)間の消防相互応援協定

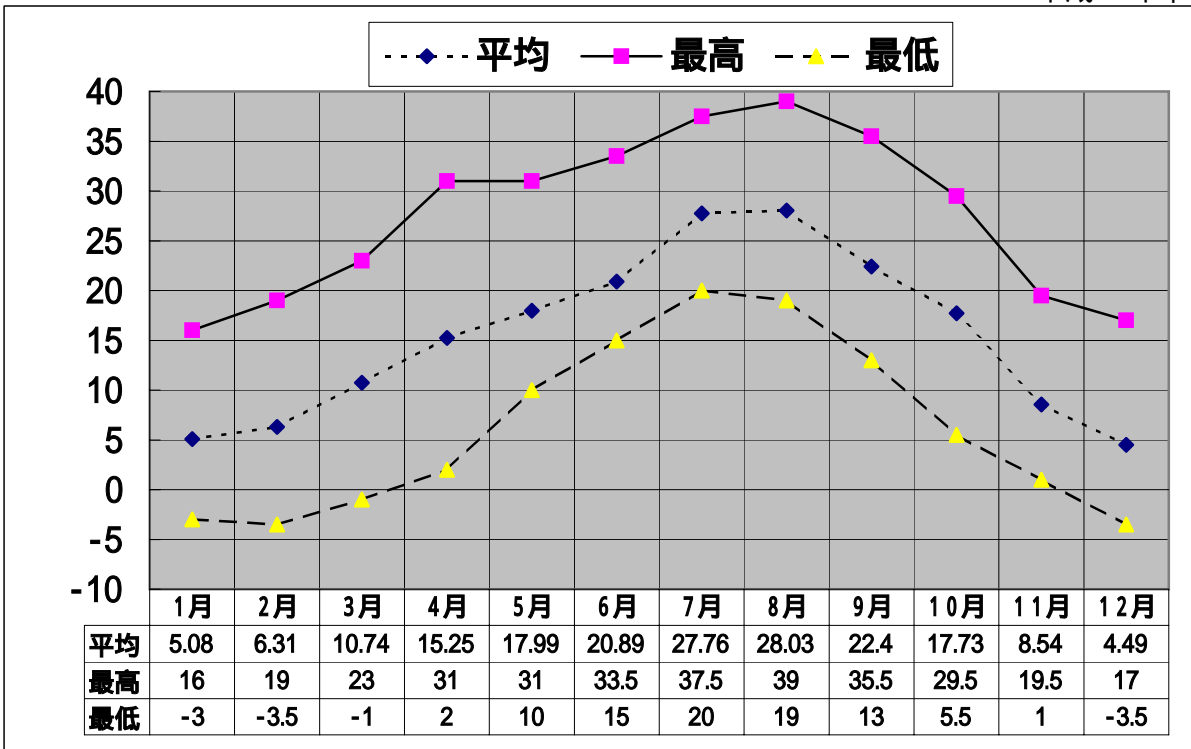
# ☆ 気象関係

## 気象情報受理件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
警報	暴風警報													0	
	暴風雪警報													0	
	大雨警報							4	1	1	1			7	
	洪水警報							5	1	1	1			8	
	雷警報													0	
	大雪警報													0	
注意報	風雪注意報													0	
	強風注意報	3	4	2	6			4	1		3		2	25	
	大雨注意報	3		2		1	1	6	9	5	1			28	
	洪水注意報	1		2		1	1	10	10	5	4			34	
	大雪注意報												3	3	
	雷注意報	2		3	5	14	17	28	35	15	3			122	
	乾燥注意報	24	16	16	9	6	1				1	12	8	93	
	濃霧注意報	2	1		1	1		1				1	1	8	
	霜注意報				9	1									10
	高温注意報														0
	低温注意報														0
	着雪注意報												3		3
情報	大雨に関する情報						2	4	3	2				11	
	台風に関する情報							28	17		12			57	
	梅雨に関する情報						1	1						2	
	大雪に関する気象情報		3											3	
	雷に関する気象情報						2	4	3	2				11	
	洪水に関する情報													0	
	低気圧に関する気象情報	3												3	
	高温に関する情報							3	5					8	
	低温に関する気象情報													0	
	降雪に関する気象情報													0	
	強風に関する気象情報													0	
	雪に関する気象情報	8											12	20	
	雷雨に関する気象情報					9								9	
二酸化硫黄高濃度に関する情報														0	
その他	大気汚染状況				14	42	59	81	74	23				293	
	火災気象通報	12	13	15	12	4	2		2	23	3	8	5	99	
	消防活動支援資料	44	29	33	12	5	3		1		1	35	9	172	

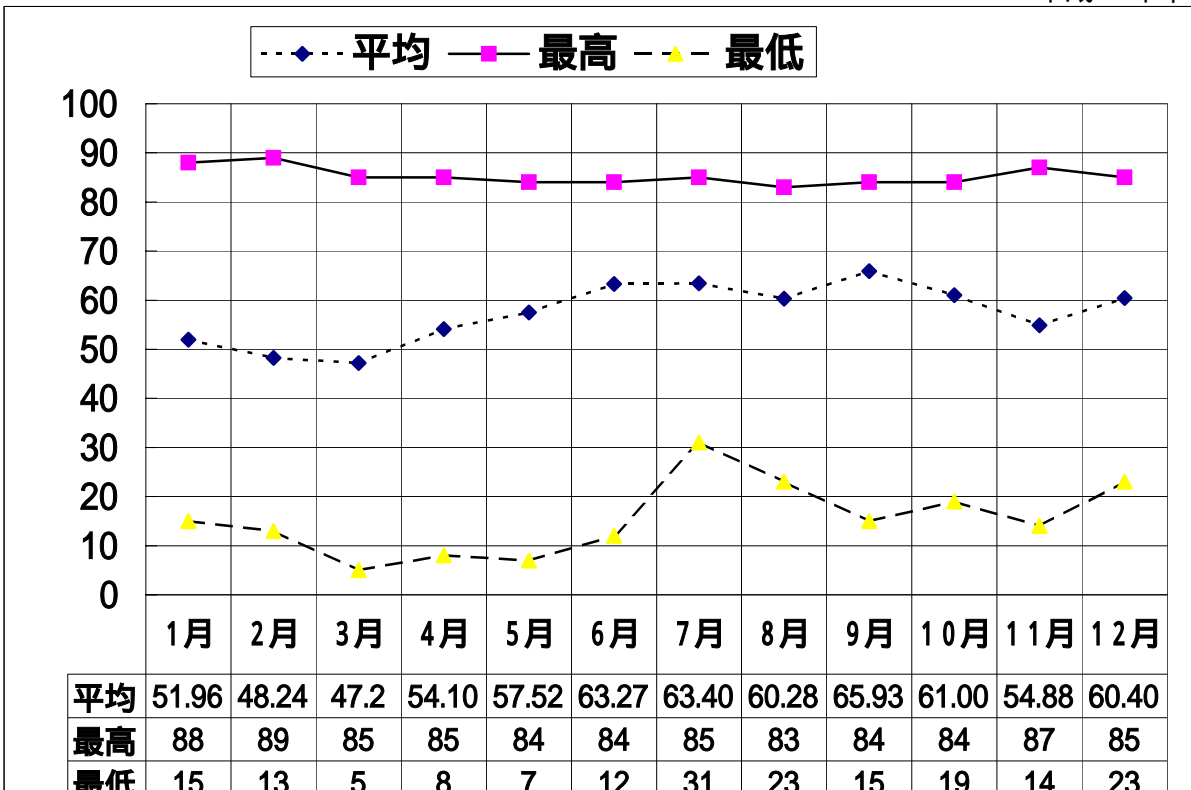
# 气温

平成14年中



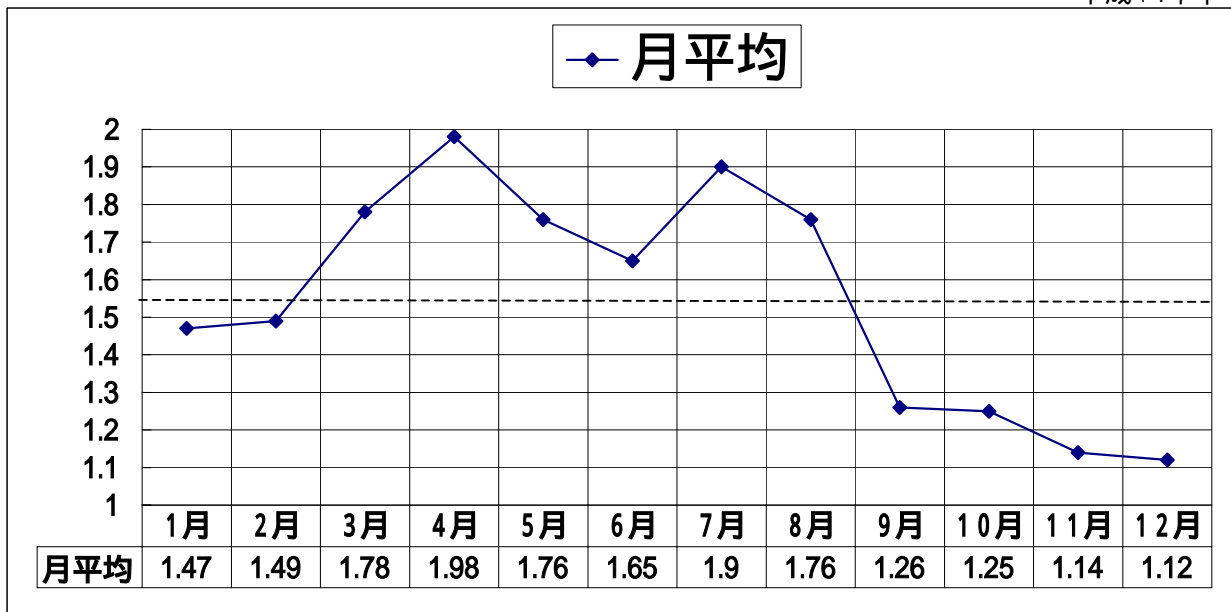
# 湿度

平成14年中



# 風速

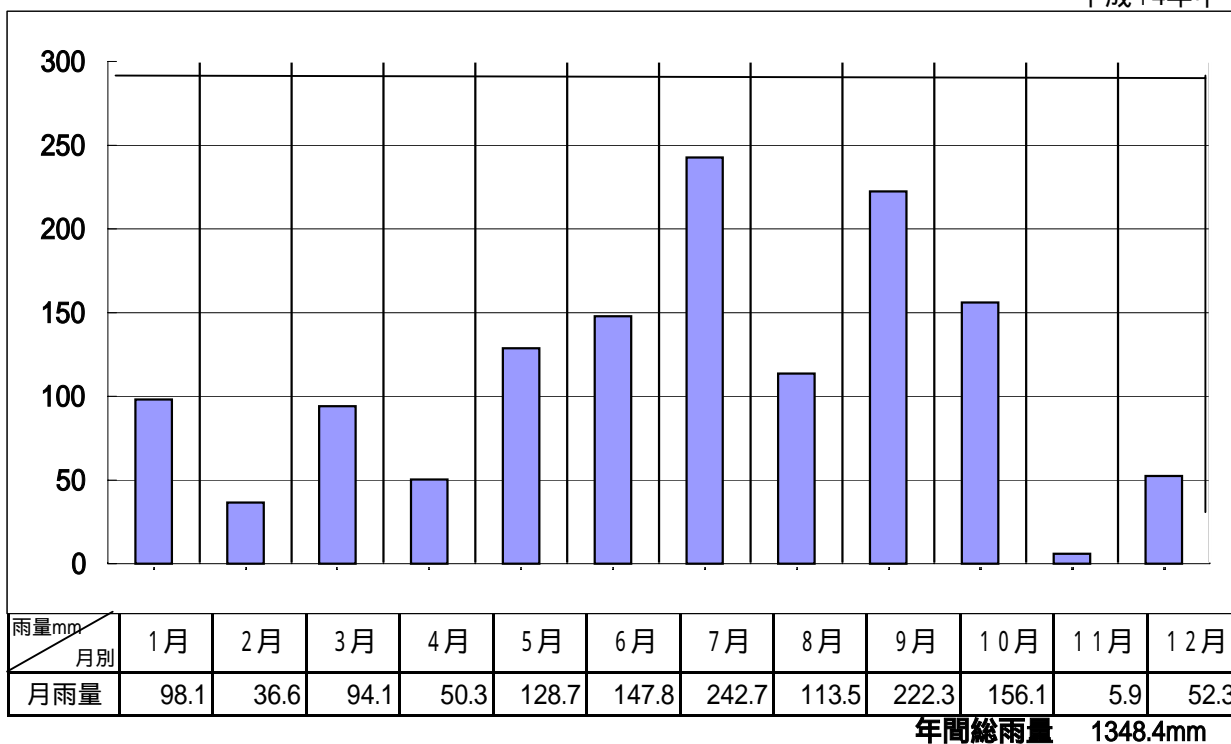
平成14年中



----- 平均風速  
年間平均風速 1.55mm/s

# 雨量

平成14年中



## ☆ 元荒川 / さくらまつり

元荒川河川敷公園の桜は、ソメイヨシノが約 470 本立ち並び、河川敷に広がる桜堤は、元荒川の景色を一変するほど見事なものです。3 月下旬からライトアップされて、昼夜にかかわらず、土手を散歩する人の目を釘付けにしています。

また、4 月の上旬には、毎年「商工祭さくらまつり」が開催され、模擬店が出店されたり、様々なコンテストやゲームなどが行なわれ、たくさんの人で賑わっています。





危険物類別施設（完成検査済施設）数及び事務処理状況

平成14年度

区分		施設数						処理状況 (交付)				
		第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在	許可		完成検査	
									設置	変更	設置	変更
製造所等の 区分												
製造所					3			2		4		4
貯蔵所	屋内貯蔵所				19			2	1			
	屋外貯蔵所				2							
	屋内タンク貯蔵所				1							
	屋外タンク貯蔵所				33					1		1
	地下タンク貯蔵所				35				1		1	
	移動タンク貯蔵所				14							
取扱所	給油取扱所				28					5		4
	一般取扱所				23			1	2	2	2	2
合計					158			5	4	12	3	11

## 危険物施設申請・火薬類許可申請事務処理状況

単位：円

申請別	件数		金額	
	13年度	14年度	13年度	14年度
設置許可申請	1	4	52,000	131,000
変更許可申請	4	12	97,500	403,000
完成検査申請〔設置〕	1	3	26,000	65,500
完成検査申請〔変更〕	4	11	48,750	175,500
仮使用承認申請	2	9	10,800	48,600
完成検査前検査申請	2	4	12,000	64,400
危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請				
少量危険物等タンク検査申請				
火薬類譲受許可申請		1		2,400
火薬類消費許可申請		1		7,900
合計	14	45	247,050	898,300

## 倍数別危険物施設状況

平成14年度

施設区分 区分 (指定数量)	製造所	貯蔵所						取扱所	
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク	屋外タンク	地下タンク	移動タンク	給油取扱所	一般取扱所
施設数	5	21	2	1	33	35	14	28	24
10倍以下	1	11	1	1	11	23	3	1	15
10倍を超え 100倍以下	2	7	1		14	9	1	11	7
100倍を超え 200倍以下		3			3	1		9	
200倍を超え 1000倍以下	2				5	2		7	2
1000倍を超えるもの									



## 防 火 関 係 団 体

最近の火災は、複雑多岐化の傾向にあり、従来にない要因による火災や出火経過等を特定しにくい火災が増加しつつあります。毎年6万件以上の火災が全国で発生しており、多くの尊い人命や財産が失われています。蓮田市内では、特に大きな火災はありませんが、これも防火安全協会会員の防火PR等の成果と思われれます。

蓮田市防火安全協会には、現在124事業所が入会しており、防火思想の普及徹底を図り、防火対象物や一般住宅の火災予防に努めています。また、危険物災害を未然に防止するため、危険物の取り扱いや安全管理の向上を図っており社会公共の福祉の増進に寄与しています。

### 事業の概要

- 1 防火思想の普及徹底に関する事
- 2 防火管理の調査及び研究に関する事
- 3 危険物の安全管理思想の普及及び啓発に関する事
- 4 危険物の取扱いと安全管理等の調査及び研究に関する事
- 5 関係法令の普及徹底に関する事
- 6 講習会及び視察研修等に関する事
- 7 災害発生時等の相互協力に関する事
- 8 表彰に関する事
- 9 会員相互の親睦に関する事
- 10 その他本会の目的達成に関する事

危険物 無事故の主役は あなたです